

経絡経穴概論（基礎理療学）シラバス

（専攻科理療科 1 年次に履修）

【授業目標】

長年集積されてきた経験医術としての東洋医学の根幹をなす経絡と経穴について、基礎的な知識と取穴の技術を身に付けるとともに、その他の反応点の示す現象を正確に捉える能力を身に付け、現代医学的な視点で経絡と経穴を捉え、経絡と経穴の臨床的意義や特徴を理解する。

【授業の概容】

鍼灸の基本である経絡経穴の概要と十四経絡、361 穴について意義、取り方等を、学習し、正しく取穴できるようにする。

◇使用教科書（出版社）：

「【拡大】新版 経絡経穴概論 第2版」（株）医道の日本社）

◇総時間：105 時間（3 単位）

◇学習内容

月	単元・題材名	備考
4	総論	概要、正経十二経の流注 要穴、骨度法と体表指標
5	督脈、任脈、手の太陰肺経	取穴実技
6	手の陽明大腸経、足の陽明胃経、足の太陰脾経、	取穴実技
7	手の少陰心経、手の太陽小腸経	取穴実技
9	手の太陽膀胱経	取穴実技
10	足の少陰腎経、手の厥陰心包経、手の少陽三焦経	取穴実技
11	足の少陽胆経、足の厥陰肝経	取穴実技
12	腰背部他横並びの確認	ランドマーク
1	奇経八脈	
2	奇穴	
3	経絡、経穴と現代医学	